

平成30年度 軽井沢フォーラム：医療連携の統合を目指す医療政策研究フォーラム（案）

- 1) 日 時 : 平成30年7月5日（木） 9:45～17:15（20時まで意見交換会）
7月4日（水）19:00～22:00 プレリミナリーセッション
- 2) 場 所 : ホテルマロウド軽井沢（長野県北佐久郡軽井沢町 電話：0267-42-8444）
- 3) 対象者 : 医療間連携・医療介護連携・地域包括医療に関する自治体・医療関係者、他
- 4) 参加費 : 1名 5,000円（これまでの実績）
- 5) 目 的 : 複合慢性疾患の保健医療福祉介護の連携・統合方法の開発・運用・情報共有を図ること
- 6) 研修主題 : 複合慢性疾患のための地域連携の先進事例を知り、自地域での導入方法を考案する
- 7) 申し込み方法 : [karuizawaforum\(at\)gmail.com](mailto:karuizawaforum(at)gmail.com) へお申し込みください【(at) を@にしてください】。
- 8) プログラム（改定・変更の可能性あり）

7月4日（水）19:00～22:00 プレリミナリーセッション

参加・発表予定（一部：問合せ中）

前年まで設けていました各地域の取り組みや進展に関する発表を、存分にご紹介いただき、意見交換をするセッションです。お食事は済ませてご参加いただけますと幸いです（別途実費負担：お問い合わせください）。

7月5日（木）9:30 開場

9:45 開会・来賓挨拶：長野県・伊澤敏（佐久総合病院総括院長）

10:00～14:15（途中・昼食・休憩）

テーマセッション：見える事例検討会を活用する

企画・運営：松原六郎（福井県・松原病院）

10:00～10:10	本セッションについて 松原六郎 福井県での活用領域：認知症・在宅緩和ケア・長期在院統合失調症・地域診断	
10:10～10:30	福井県の概要（調整中）	
10:30～10:50	福井での在宅緩和ケア 貴志英生	
10:50～11:30	見える事例検討会とは 八森淳（つながるクリニック）	
11:30～12:00	休憩（昼食）	
12:00～13:30	模擬事例検討会（在宅緩和ケア） 貴志英生、他	模擬事例検討会（これからの地域の在り方を考える） 八森淳、大友路子、他
13:30～14:15	意見交換	

14:15～14:30 休憩

※敬称略

地域包括医療研究会共催企画

テーマ：高齢社会を支えるセーフティネット

座長：有賀徹、伊藤弘人

- 14:30 開会・趣旨説明：有賀徹
- 14:40 地域包括ケアと救急医療：栗原正紀
- 15:10 安心して働き続けるために：検討中
- 15:40 契約家族の意義：りすシステム
- 16:10 多角的に地域を支える病院医療のあり方：入江誠治（新潟労災病院）
- 16:40 パネルディスカッション

- 17:10 閉会挨拶：有賀徹（労働者健康安全機構）、渡辺仁（佐久医療センター）
- 17:20 エグジビション
- 17:45 移動
- 18:00～20:00 意見交換会（8,000円：任意参加）

※敬称略

見学会（調整中）

- 1) 日時：平成30年7月6日（金）9:30～11:00（幹部挨拶・見学会）
- 2) 場所：佐久医療センター

（プログラムは一部変更の可能性があります）

～～フォーラムに関するお問い合わせはメールにて下記アドレスへお願いいたします。～～

平成30年度 軽井沢フォーラム

医療連携の統合を目指す医療政策研究フォーラム 事務局

Karuizawaforum(at)gmail.com【(at) を@にしてください】。

伊藤弘人

稻井由紀子